

ここから

水桜学園(第四中学校・水桜小学校)

学校づくり委員会だより

2025年12月8日(月)

「学校づくり委員会」取り組みを共有しました。



学校づくり委員会では、より良い学校生活を送るため
に、児童・生徒の皆さんと先生方と一緒に、さまざまなル
ールや取り組みについて話し合いを進めてきました。



先日、これまでの活動についての報告が行われました。
小学生は児童集会で、中学生はアウトプットディイで、それ
ぞれが取り組んできたことや考えたことを発表し、児童・
生徒全員で取り組みを共有することができました。

ルールは「自分勝手」に振り回されないためのもの

今回の発表を通じて、皆さんにルールの最も大切な役割について、深く考えてほしいと思います。

ルールは、一部の人だけが「良い思い」をする一方で、「しんどい思い」をする人が出ないようにするためにあります。

- ルールは、自分勝手やわがままに、学校全体が振り回されないための歯止めです。
- ルールがなければ、力の強い人や声の大きい人の意見だけが通ってしまい、困る人が必ず出てきてしまいます。

ルールを無視して自分勝手に振る舞う人が増えると、その集団の中には必ず「しんどい思い」や「不公平感」を抱く人が出できます。

ルールを破ることと、ルールをかえることは違います。

「ルールをより良く変えようと行動すること(ルールメイキング)」と、「今あるルールをただ破ってしまうこと」は、全く違います。皆さんの周りには、「みんなが幸せになるように」と願い、時間をかけて話し合い、より良いルールづくりに取り組んでいる人がいます。

その人たちが、なぜ時間をかけて話し合っているのか。それは、水桜学園のみんなが誰一人取り残されることなく、安心して学校生活を過ごすためです。発表の内容も踏まえ、今あるルールが「何のために存在するのか」「誰のためのルールなのか」、改めて一人ひとりが深く考え、これからの中学校生活の行動につなげてほしいと強く願っています。みんなで、ルールを大切にし、お互いを思いやりながら学校生活を築いていきましょう。



次回の学校づくり委員会 12月10日(水) 第四中学校 音楽室

※小学生は懇談中ですが、懇談の無い学校づくり委員会のメンバーは参加します。

(先生たちと一緒に第四中学校へ向かいます。)

※中学生は5時間目終了後、帰る用意をして音楽室に集合してください。



